

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		ドイツ語ⅠA（演習）D1204 Primary German A				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 准教授 須藤 秀平	
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	火3		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
ドイツ語の会話や読解、作文の練習を通して、ドイツ語を話す人々の文化や思考法を知ることを目指す。									
[到達目標]									
簡単なドイツ語文の会話表現や読み書きができるようになることを目標とする。									
[授業計画と内容]									
ドイツ語の会話表現および読み書きの習得を目標に、以下の項目について練習する（ペア練習、グループ練習を含む）。基本的には教科書の目次に従い、各項目について2回前後の授業で取り組む予定。参加者の理解度や文法授業の進み具合によって、進度に少々変更が生じることもある。その他、ドイツ語圏の文化や歴史、映画等の紹介も行なう。									
第1週 ドイツ語圏の紹介とアルファベット、発音									
第2週 あいさつ、自己紹介									
第3～4週 フクシマ3.11									
第5週～6週 ドイツの脱原発と倫理委員会									
第7～8週 ドイツの反原発市民運動									
第9～10週 ドイツ文化紹介、ドイツ語リスニング									
第11～12週 緑の党とチェルノブイリ									
第13～14週 シュレーダーの脱原発政策とメルケルの反動									
[履修要件]									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
[成績評価の方法・観点]									
学期末テストの得点に、平常点（課題への取り組み、確認テストの点数等。出席点ではない）を加味して総合的に評価する。成績評価基準の詳細については授業中に指示する。									
[教科書]									
大川勇他『原発のない暮らし——ドイツの選択[CD付]』（郁文堂）ISBN:9784255253930C1084									
[参考書等]									
（参考書） 授業中に紹介する 独和辞典が必要。電子辞書ではなく紙の辞書を推奨する。第一回目の授業で紹介するので、購入はその後でも可。									
[授業外学修（予習・復習）等]									
練習問題等の課題を含め、予習・復習をすること。									
[その他（オフィスアワー等）]									
言語とは単なるコミュニケーションツールにつけるものではなく、それを使用する人々の文化や歴史、思考法を反映しています。受験勉強とはまた違った形で新たにドイツ語を学ぶことで、外国語学習の楽しさ、他言語文化を学ぶことの面白さを感じてもらいたいと思います。									